

令和7年12月15日

No. **184**

創刊（昭和43年12月21日）

学校の動き (R7.12.1 現在)

男子	234人
女子	207人
合計	441人
世帯数	319世帯

島原市立第一小学校PTA



2025
11/30
日曜日
ドッチビー大会

もくじ

表紙 晴天に恵まれた『ドッチビー大会』

見開き (1) **特集ページ**
どんくキャラクターコンテスト

見聞き (2) 年間テーマ『友愛』 森岳わくわくチャレンジ『通学合宿』

見開き(3) **PTA 活動ページ** 楽しいがいっぱい『森岳まつり』

裏表紙 日本PTA九州ブロック研究大会レポート



キャラクターコンテスト 結果発表!!

一小的皆さんにもっと「どんく」を楽しく読んでもらいたいと思い『どんくキャラクターコンテスト』を実施いたしました。

夏休みの任意課題のひとつとして募集したところ、何と! 82作品も応募がありました!

この82作品の中から、多くの方に関わっていただき、松川凛咲さんの『どんくるん』が最優秀賞に決定しました。

どの作品も可愛らしく、また工夫が見られ、子どもたちの「どんく」に対する思いを感じることができました! 本当にありがとうございました!

『どんくキャラクター』審査方法 応募総数 82作品

一次審査 82作品→14作品	PTA本部役員、 文化部員による選考
二次審査 14作品→3作品	全児童による選考 (ウェブフォーム)
最終審査 3作品→1作品	全児童・全保護者による選考 (授業参観時にシール貼付)

『どんく』の由来

「どんく」とは島原弁でカエルのことで昭和43年12月に創刊された一小PTA広報紙の名前として決まりました。

当時、第三小学校育友会が広報紙の名前を「がんば」(島原弁でフグのこと)と命名され、一小のPTA広報紙も何か名前をつけようということになり、島原城のお堀でカエルの鳴き声が聞こえていたので『どんく』に決まったそうです。



最優秀賞『どんくるん』 5年2組 松川 凛咲

松川さんに『どんくるん』について聞いてみました!

最優秀賞に選ばれた時はどう思いましたか?

聞いた時はびっくりしました。とてもうれしかったです。

『どんくるん』で工夫したところはどこですか?

ほっぺたには一小のサクラをつけました。
『どんく』の応援団なのでタスキをつけています。

『どんくるん』の名前はどのようにして決めましたか?

「どんく」と、カエルが「くるん」と宙返りするのをつなげて『どんくるん』にしました。

誕生日

4月6日(新聞を読む日)

性別・体重

性別はヒメツ・どんぐり5つ分

好きな食べ物

具雑煮

好きな色

黄色(お日様が大好き)

どういう性格

いつもルンルンご機嫌

一小で好きな場所

心の鏡があるところ
いつも鏡と心をみがいています



4年1組 川原 隼人

『葉っぱの上にあぐらをかいているカエル』



2年2組 川村 穂高 『一小けんめいカエル』



みんなが描いた
キャラクターです!

森岳わくわく チャレンジ 通学合宿 レポート

令和7年 9月23日(火/祝)～25日(木)

森岳わくわくチャレンジ(通学合宿)は、森岳地区青少年健全育成協議会が主催し、地域の皆さんやPTAなどの協力のもと実施しております。2泊3日の日程で森岳公民館を生活の拠点とし、炊事などの身の回りのことを自分たちで行なう集団生活を送りながら学校へ通い、子どもたちの“生き抜くチカラ”を育むことを目的に開催。今回は、3年生から6年生までの31名が参加しました！

スケジュール

	9月23日(火)	9月24日(水)	9月25日(木)
5:50		起床・洗面・着替え・朝食準備	
6:30		朝食・後片付け	
7:25		登校準備	
7:45		集団登校	
日中	14:30～ 入所式 ・オリエンテーション	学校生活	
15:30		下校・宿題	下校・大掃除
16:30	買い物 夕食準備	入浴 (島原高校 秋岳館)	退所準備
17:30			退所式
18:00	夕食	買い物 夕食準備	
18:30	片付け・朝食準備	夕食準備	
19:30			参加者内訳
20:00	入浴 (ゆとろぎの湯)	夕食・片付け 朝食準備	6年生… 6名
21:00	自由時間		5年生… 8名
21:30	全体・グループミーティング		4年生… 6名
22:00	就寝		3年生… 11名

サポートメンバー

森岳わくわくチャレンジ(通学合宿)は、森岳地区の地域の皆さんにサポートいただき開催ができています。ご協力に感謝いたします！

- 森岳地区民生委員児童委員協議会の皆さん
- 森岳地区町内会連絡協議会の皆さん
- 島原更生保護女性会(森岳地区)の皆さん
- 島原市交通安全協会森岳支部の皆さん
- 島原市社会教育委員の皆さん
- 森岳連合楽生会の皆さん
- 一小教諭・PTAの皆さん
- 一中育友会の皆さん

特別協力 島原高等学校(秋岳館)

入浴支援(お風呂送迎)の皆さん▶



買い物&料理



みんなで夕食



お風呂&寝室



感想

2泊3日は早く感じました！料理がたいへん！お母さん、お父さんはそれを毎日してるんだなと思いました。これからは、お母さん、お父さんのお手伝いを毎日したいと思います。(3年生)

2泊3日じゃ足りなくて、あと1週間くらい泊まって、ゆとろぎの湯にもう一回行きたいし、ごはんや寝る前のカメムシ退治など、楽しいことをまだまだやりたいです！(4年生)

来年は買い物係になりたいです！来年、最後の通学合宿をめっちゃ楽しみたい！(5年生)

この通学合宿を通して仲間と協力する大切さを知ることができました。来年も参加したいほど楽しかったです！(6年生)

※感想は一部を抜粋したものです。

集合写真



第2回 もりたけ MORITAKE 祭

9月27日(土)

長崎ピース文化祭2025 協賛事業



ステージを盛り上げる司会者の皆さん！

屋外メインステージ

- 11:00 オープニングセレモニー
- 11:20 ギター弾き語り ハビネス
- 12:00 ギター弾き語り 宮原太郎
- 12:30 ギター弾き語り Q太郎
- 13:00 演舞 島原本丸踊り 島原七万石を踊る会
- 13:15 武将隊演武 島原城七万石武将隊
- 14:00 ラムネ早飲み大会 1～2年生/3～4年生
- 14:30 わんこそま大会 1～2年生/3～4年生
- 15:15 トカトカどん Fm悠久会
- 15:35 フラダンス ラウリフアラ・リコ
- 16:00 バンド ☆るりえら☆
- 16:30 ラムネ早飲み大会 5～6年生/中学生
- 17:00 わんこそま大会 5～6年生/中学生
- 17:40 歌&ダンス RAN
- 18:00 ラムネ早飲み大会 高校生/一般/先生
- 18:30 ダンス status
- 19:05 eスポーツ大会表彰式
- 19:15 わんこそま大会 高校生/一般/先生

森岳公民館

- 11:00 ポケモンカードバトル 201室
- 11:00 あちゃんはいはいおもしろレース 202室
- 11:30 クイズ-小の美 大ホール
- 13:30 落語しまはらちゃんぽん寄席 101室

特設テント

- 12:30 eスポーツ大会『大乱闘スマッシュブラザーズ』



出店コーナー



ステージイベント



わんこそま大会 ラムネ早飲み大会



やったー！うれしいです！



クイズ-小の美



みなさんわかりますか？

問題 一小卒業生で今年9月の世界陸上のマラソンに出場した選手は？

問題 一小「夢の庭園」好きな遊具全校ランキング2位は何でしょう？



ポケモンカードバトル



森岳まつり 実行委員会



皆さん森岳まつりはいかがでしたか？楽しんでもらえましたか？

今年は長崎ピース文化祭との併催で、昨年よりも規模を拡大して開催いたしました。何よりも子どもたちと地域の皆さまの楽しそうな笑顔が見れてとても良かったと思います。

そして、お手伝いいただいた保護者の皆さまも楽しそうに参加していただき誠にありがとうございました。

来年も、皆さんが楽しめる『森岳まつり』を開催したいと思いますので、ご参加・ご協力のほどよろしくお願いいたします！

実行委員長 西口 亮博



日本PTA九州ブロック研究大会 福岡市大会報告

第5分科会

『家庭や地域で支えあう社会の実現に向けた教育の推進』
(発表校) 沖縄県 宜野湾市立 嘉数小学校

第5分科会は家庭や地域で支え合う社会の実現に向けた教育の推進という、島原市の課題にも合ったテーマで開催され多くの気付きを得ることができました。なかでも、沖縄県宜野湾市立嘉数小学校PTAの研究発表がよかったのでご紹介します。

私たちの住む地方の町は車社会が多く、沖縄もまた同様で、誇張すると野球のフォアボールでもタクシーに乗って一塁に行くくらい歩かない文化があるそうです。嘉数小学校は沖縄県の南西部、普天間基地のすぐそばにあり、マンション建設が進む地域にあって、児童数が925人のマンモス校です。MAPでみると建物が多いのがわかります。

そのような比較的狭い場所に毎朝100台以上の送迎車が、ひしめき合っている状況があったそうです。歩いて通う子どもも多い中で交通事故のリスクも高かったのではないのでしょうか。また単に交通の問題だけでなく、子供の健康課題や、心的な健康についても考慮したうえで、PTAを主体として課題解決に取り組みをされました。のぼり旗やビラで徒歩登校推進キャンペーンの周知を図り、学級部会をはじめ、PTAの集まりの中でも議題にして話し合われたそうです。

どうしても遠方の子は、近隣のパチンコ屋さんの駐車場で、営業開始前の通学時間だけに限定して送迎場所に借りて対応。地域を含めた協力もあり、根強いキャンペーンのおかげで、なんと、雨の降る朝でも、今では学校に来る車は3台以下になったそうです。

確かに昔はほとんど送迎車で通学はなく、友達と一緒に通学する中でその日のことを話しながら歩いて通学していました。朝から歩いて通学する体力維持の面や、その日の始まりのリズムを作るうえでも子どもたちの心身の発達にはとても良いのではないのでしょうか。

雨の日には靴で登校すると靴下までびしょ濡れになったので、翌日は靴下はポケットに入れて校に行った記憶があります。小学生なりの工夫を自分で考えてやっていたような気がします。そのおかげで根性がついたとか大げさなことではありませんが、生きていく力の最初の一歩目のような感じがします。

朝から元気に歩いて登校して、友達や町の人と元気よく『おはようございます』が言えるような成長もまた大事であると思います。

(報告) 第一小学校PTA 会長 楠 晋典

嘉数小学校が奨励する 徒歩登校の意義

体力の向上

- 体力が付き肥満解消にもつながります。
- 病気に負けない体づくりができます。

心肺機能が高まる

- 心臓や肺の働きがよくなるといわれ、持久力の向上、心肺機能の向上につながります。
- 足は第二の心臓といわれるように、体全体の血流が良くなります。

規則正しい生活ができる

- リラックス効果、適度な疲労によりよく眠れます。食欲も増えます。
- 早寝、早起き、朝ごはんにつながり、規則正しい生活習慣を身に付けることができます

学力の向上

- 脳への酸素供給量が増加し、脳の活性化、集中力の向上へつながります。

社会性ができる

- 友達や地域の人との挨拶を通して、自身の自己肯定感やふるさと愛の向上につながります。

危機管理能力が高まる

- まわりを確認しながら歩くことで、安全確保の認知力が向上します。
- 危険を想定する力が付き危険回避能力が向上します。
- 雨の日や寒い日も歩くことで、精神面が鍛えられます。